

兵庫県立夢野台高等学校 CAN-DOリスト

	外国語理解の能力		外国語表現の能力	
	聞くこと	読むこと	話すこと	書くこと
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくり話されたら、数字・曜日・季節などの情報を正確に聞き取ることができる。 ・ゆっくり話されたら、授業でよく使われる指示を理解することができる。 ・ゆっくり話されたら、ALTの自己紹介を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な話題に関する簡単に短い英文を、単語や熟語の意味を調べながら読み、理解することができる。 ・身近な話題に関する簡単に短い英文を読んで、概要や要点を理解することができる。 ・簡単なメールや、メッセージの内容を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な自己紹介(氏名、学年、学校、家族、住所など)をすることができる。[発表] ・日常生活の簡単なあいさつや数字、日付、季節、天気を伝えることができる。[やりとり] ・相手の言っていることがわからない時に、繰り返してわかりやすく話してもらうよう頼むことができる。[やりとり] 	<ul style="list-style-type: none"> ・曜日や月名、数字(2ケタ)を正確に書くことができる。 ・身近な事柄や情報に関して、語句を並べて短いメモを書くことができる。 ・自己紹介カードに氏名、学年、学校、家族、住所などを記入することができる。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくり話されたら、自分の趣味や住んでいる場所などに関する質問を理解することができる。 ・すでに習った短い英文を聞いて、内容を理解することができる。 ・ゆっくり話されたら、ALTの指示に従って活動することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な英語で書かれたまとまりのある説明や物語を、単語や熟語の意味を調べながら読み、理解することができる。 ・簡単な英語で書かれたまとまりのある説明や物語を、イラストなどの補助を用いて理解することができる。 ・すでに習った英文を、発音やリズム、イントネーションに注意しながら、音読することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な語句を使って、自分の感情や感謝の気持ちなどを表現することができる。[発表] ・日常生活の出来事や自分に関することであれば、簡単な表現で述べるることができる。[発表] ・学校や自分のことなど、身近な話題について、ALTと短い会話をするすることができる。[やりとり] 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の趣味や好き嫌いを、簡単な単語を使って書くことができる。 ・相手に質問や依頼をする短い文を書くことができる。 ・日常生活での出来事や学校生活の感想を、簡単な単語を使って書くことができる。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくり話されたら、ALTの説明を理解することができる。 ・日本語の字幕を参考にすると、映画のセリフで使われている単語を聞き取ることができる。 ・地図を参考にしながら、すでに習った表現を使った道案内に従って、目的地までの道順を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な英語で書かれたまとまりのある説明や物語を読み、流れを理解しながら、内容を整理することができる。 ・簡単な英語で書かれたまとまりのある説明や物語を読み、80%以上理解することができる。 ・簡単な英語で書かれたチラシやポスターの情報を80%以上読み取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な話題について、準備をした上で、簡単なスピーチをすることができる。[発表] ・簡単な表現を用いて、待ち合わせなどの約束をすることができる。[やりとり] ・自分が学んだことや経験したことであれば、簡単な表現を用いて、述べるることができる。[発表] 	<ul style="list-style-type: none"> ・辞書を使えば、簡単な内容の日記や、自分の経験を短い文で書くことができる。 ・数字(3ケタ以上)を書くことができる。 ・日常生活での出来事や学校生活の感想を、簡単な表現を使って短い文で書くことができる。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の駅や空港で、簡単な英語のアナウンスを聞いて、内容を理解することができる。 ・授業で聞く天気予報や空港のアナウンスを、何度か聞けば、60～70%程度理解することができる。 ・ゆっくり話されたら、自分が知っている外国の行事や習慣についての説明を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な英語で書かれた身近な話題に関する調査・結果・グラフなどを80%以上理解することができる。 ・まとまりのある説明、評論、物語、随筆などの内容を理解し、概要や要点を理解することができる。 ・すでに習った英文を、感情を込めて聞き手に内容が伝わるように音読することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・すでに習った表現を使って、リズムやイントネーションに注意して、話すことができる。[発表] ・よく知っている場所であれば、地図や道案内を見ながら、道順を教えることができる。[やりとり] ・比較的ゆっくり話されれば、自分のスピーチに対する質問に答えることができる。[やりとり] 	<ul style="list-style-type: none"> ・身の周りの出来事、趣味、場所など、自分に直接関係があることならば、簡単な説明文を書くことができる。 ・将来の夢や現在の高校生活の様子やこれまでの思い出などに関する文を書くことができる。 ・簡単な表現を使って、個人的な内容(メール、招待状など)や、写真、事物の説明文を書くことができる。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・すでに習った少し長い英文を聞いて、内容を理解することができる。 ・ALTによるインタビューテストなどで、日常生活や身近な話題に関する質問の内容を60～70%程度理解することができる。 ・ゆっくり話されたら、自分が知らない外国の行事や習慣についての説明を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まとまりのある説明、評論、物語、随筆などを読み、各段落のキーワードを探し、それを手がかりに内容を60～70%程度理解できる。 ・日本の英字新聞(The Japan Times/The Japan Newsなど)を読み、各段落のトピックセンテンスやメインアイデアを理解することができる。 ・まとまりのある説明、評論、物語、随筆などを読み、各段落の内容や筆者の主張を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書で習った話題について、キーワードを頼りに、内容を大まかに説明することができる。[発表] ・身近な話題について、簡単なプレゼンテーションをすることができる。[発表] ・身近な話題について、簡単な表現を用いて、個人的な意見を述べたり、友人と情報を交換することができる。[やりとり] 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いたり読んだりした内容に関して、簡単な単語を使って、感想や意見を短く書くことができる。 ・簡単な単語や文法を使って、近況を伝える個人的な手紙を書くことができる。 ・自分の住んでいる町や名所を説明する文を書くことができる。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語の字幕を参考にすると、映画のセリフで使われているフレーズを聞き取ることができる。 ・授業で聞く天気予報や空港のアナウンスを、何度か聞けば、80%以上理解することができる。 ・映画やテレビドラマの会話の流れを部分的に理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実用的な英文(ゲーム、ものの組み立て方など)を読み、理解することができる。 ・比較的長い説明、評論、物語、随筆などを読み、80%以上理解することができる。 ・比較的長い説明、評論、物語、随筆などを読み、全体から筆者の主張や論旨を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が聴いた音楽や観た映画などについてであれば、自分の考えや感想などを述べるることができる。[発表] ・短い読み物や記事を読んで、メモがあれば概要を説明することができる。[発表] ・身近な話題について、友人のプレゼンテーションを聞いて、内容について簡単に質問をすることができる。[やりとり] 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な話題に関して、簡単な理由を示しながら、賛成・反対の意見を書くことができる。 ・自分のやりたいことや学びたいことの志望動機や説明を書くことができる。 ・用途や目的にあったメールを書くことができる。
7	<ul style="list-style-type: none"> ・自然なスピードで話されても、身近な話題なら、日常生活での会話を理解することができる。 ・ALTによるインタビューテストなどで、日常生活や身近な話題に関する質問の内容を80%以上理解することができる。 ・英語で行われる授業や発表会に参加して、身近な話題であれば発言内容を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的な問題に関する連続した複数の段落から構成される英文を読み、各段落の内容を理解し、英文の流れを把握することができる。 ・日本の英字新聞(The Japan Times/The Japan Newsなど)で身近なテーマや興味のある内容の短い記事を80%以上理解することができる。 ・概要や要点を把握するために流し読みをしたり、自分が欲しい情報を拾いながら目的に応じて読むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・少し長めの読み物や記事を読んで、キーワードを頼りに、内容を大まかに説明することができる。[発表] ・身近な話題であれば、要点をまとめながら、1分間程度で話すことができる。[発表] ・身近な社会問題について、自分の意見を簡単に述べるることができる。[やりとり] 	<ul style="list-style-type: none"> ・文と文を and, but, because などをつないだり、時間、場所や条件などを追加しながら、正確な情報を備えた文を書くことができる。 ・新聞記事や自分が観た映画に関して、自分の意見や感想を書くことができる。 ・聞いたり読んだりした内容に関して、概要を書くことができる。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・自然なスピードで話されても、日常生活での会話を理解することができる。 ・海外のニュース(BBC・CNNなど)を聞いて、映像を参考にすると、内容を部分的に理解することができる。 ・映画やテレビドラマの会話の流れを理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・比較的長い説明、評論、物語、随筆などを読み、自分の意見と比較することができる。 ・社会的な問題に関する複数の英文を読み、内容の共通点・相違点を理解することができる。 ・レポート作成やプレゼンテーションのため、インターネット、雑誌、新聞から必要な情報を読み取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントなどを用いて身近な社会問題についてプレゼンテーションをすることができる。[発表] ・電話で相手と会う約束をすることができる。[やりとり] ・身近な社会問題について、準備をした上で、簡単な議論をすることができる。[やりとり] 	<ul style="list-style-type: none"> ・時間の流れに従って、旅行記、自分史、身近なエピソードなどを書くことができる。 ・いくつかの段落を使い、流れが分かる文章を書くことができる。 ・日本や自分が住んでいる地域の伝統文化を詳しく紹介する文章を書くことができる。
9	<ul style="list-style-type: none"> ・自然なスピードで話されても、天気予報や空港のアナウンスを60～70%程度理解することができる。 ・プレゼンテーションやディベートで、身近な話題であれば、長い話や複雑な議論の流れを60～70%理解することができる。 ・海外のニュース(BBC・CNNなど)を聞いて、映像を参考にすると、内容を60～70%程度理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的な問題に関する比較的長い英文を、知らない語句を推測したり、背景知識を活用しながら、理解することができる。 ・海外滞在や留学に関する必要な情報や手続き書類を理解することができる。 ・日本の英字新聞(The Japan Times/The Japan Newsなど)の記事を読み、論点や根拠を明確にし、自分の意見と比較しながら批判的に読むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な社会問題について、意見や論点を整理しながら、ALT等の助言を参考に、自分の考えを主張することができる。[発表] ・友人のスピーチやプレゼンテーションを聞いて、概要を理解したうえで、意見を述べたり、簡単な質問を投げかけることができる。[やりとり] ・電話で相手に予定の変更を伝えることができる。[やりとり] 	<ul style="list-style-type: none"> ・与えられた資料や図表に関して、適切な説明文を書くことができる。 ・目的、原因、結果、仮定などを示しながら、明瞭でわかりやすい内容の文章を書くことができる。 ・根拠を示しながら、複雑な文構造を含んだ、つながりのある文章を書くことができる。
10	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションやディベートで、長い話や複雑な議論の流れを60～70%程度理解することができる。 ・社会的な問題や専門的な分野に関する講演会に参加して、比較的長い話の大まかな内容を理解できる。 ・英語で実施される会議や討論会に参加して、大まかな議論の流れを理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的な問題や専門的な分野に関する英語のホームページを読んで、80%以上理解することができる。 ・英語の長編小説などの文芸作品を味わいながら読むことができる。 ・英語の雑誌や新聞(Newsweek/TIMEなど)の記事を読み、論点や根拠を明確にし、自分の意見と比較しながら批判的に読むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で扱ったテーマをもとに、自分なりの新しい視点を加えて、プレゼンテーションをすることができる。[発表] ・英語で書かれた記事や論文等を読んで、その概要を説明することができる。[発表] ・幅広い話題について、英語で無理なく十分に対話が続けることができる。[やりとり] ・英語で実施される会議や討論会に参加して、参加者等の意見を尊重しながら、積極的に自分の意見を表現することができる。[やりとり] 	<ul style="list-style-type: none"> ・筋道だった議論を展開しながら、自身の感情や体験を含んだ文章を書くことができる。 ・資料やデータ等の情報を収集し、まとめながら、それに対する自分の考えや意見を効果的に書くことができる。 ・幅広い語彙や複雑な文構造を使いながら、説得力があり、論理的な手順の整った文章を書くことができる。